



▲小用港バス停

4月1日からは江田島バスが運行されます。生活路線バス運行の持続のために、職員が率先利用すれば大気汚染の原因となる排ガス量の軽減、交通渋滞を緩和させる効果がある。新たな財源を要しないので、すぐに実行できると考える。

市長 私も同感であり、機会あるごとに利用を呼びかけてまいります。

4月1日から江田島バスが実現されることに伴い、あらゆる方面から機会あるごとに職員の利用を高めていく、同時に市民にも利用を増やして頂くように。

議員の皆さんにも、会議・委員会・本会議には公共交通機関をぜひ利用していただきようお願いしたい。

江田島市は持続可能か？

前田 鎮夫 議員

答 行財政改革実施計画を着実に実施



前田 人事費削減の対策は
前田 人事費対策について、定年退職を待つて、又給与カットなどでは間違っている。市制以来、毎年精査しながら縮小している。これからも真に必要なものであるのか検証していく。

前田 業務委託は経費節減か？
前田 職員数の削減と合わせての業務委託については、経費の節減となる



▲地域協働のまちづくり（自主防災会による初期消火訓練）

前田 地域の協力こそが大切
前田 各種会合、団体の集いには極力出席して意見交換している。市の総合計画の推進についても、市民ニーズを把握するため広く地域の代表者から意見も聞いている。協働のまちづくりは、市民と行政互いが補完しあって進めるもので、明るいまちづくりの気運の醸成が図られるよう、地域と職員の意識改革に取り組んで行きたい。

太刀掛 丸亀市では裏表紙に広告枠を設け、財源確保を目的に有料広告を掲載しており、また北広島町でも広報誌に有料広告を掲載する準備を進めています。

太刀掛 広告料は僅かですが、財源確保に取り組む姿勢を示すことになると思うが。

市長 広報紙の有料広告に止まらず、市のホームページ・封筒など取り入れられる可能性のあるもののリストアップを行います。また広告内容の判断においてあります。



答 実現化に取り組む

太刀掛 隼則議員

一定基準整備や募集方法などを含め、実現に向けて取り組む。

公営バスの利用を

太刀掛 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

市長 広報紙の有料広告を掲載しておき、また北広島町でも広報誌に有料広告を掲載する準備を進めています。

太刀掛 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

農地造成（大柿地区）は必要か？

答 振興計画審議にて策定

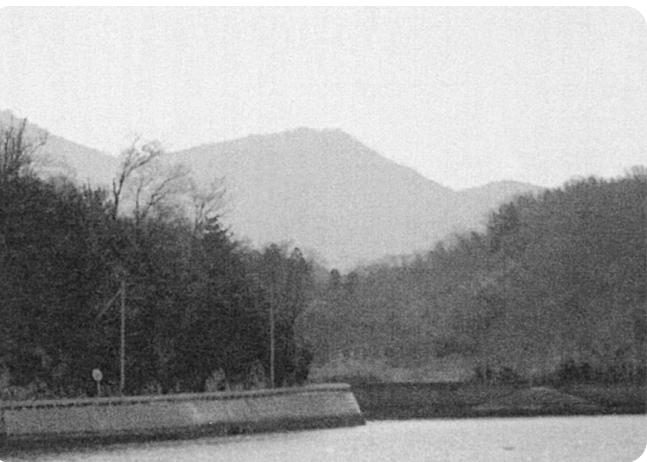
太刀掛 隼則議員

石下 石油の値上げや中国産餃子事件などにより、食の安全がおびやかされている今、市の農業政策を根本から見なおし、農業の発展と市の発展を両立させる施策を立てるべきと思うが、現状は、この20年で耕作放棄地が2倍に、農業者は3分の1に、75歳以上の耕作者が49%と衰退の一途をたどっている。このような衰退を招いた農業政策の問題点は何か。今後どのようにして農業の振興を図っていくのか。担い手がいなくて耕作放棄地が拡がっているのに釣附地区の農地造成（面積25ha、総事業費8億円）は振興政策とどうかかわるのか。

市長 農業の振興策は、農業基本法に基づいて、農業団体、従事者代表などで構成する振興計画審議に諮りながら策定している。農業の衰退は外部の要因が大きく、農業規模が小さいなどで産業として自立できないことによう。釣附地区的農地造成は、国内農業への期待が高まっていることから担い手や企業の参入を想定して振興策を図っていると考えている。

石下 市は、江田島町秋月地区のごみ処分場へ、平成9年の法改正後も不法にごみを投棄しつづけ、このたび処分場を整備（事業費1億6千万円）するが、長年にわたり不法に投棄しつづけた理由、その責任の所在とその取り

石下 方を市民に明らかにすべきではないか。
市長 適正に改善処理することが市としての責務



▲大柿町深江（釣附地区）

石下 洋子 議員

答 振興計画審議にて策定

太刀掛 隼則議員

定基準整備や募集方法などを含め、実現に向けて取り組む。

公営バスの利用を

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

市長 広報紙の有料広告を掲載しておき、また北広島町でも広報誌に有料広告を掲載する準備を進めています。

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

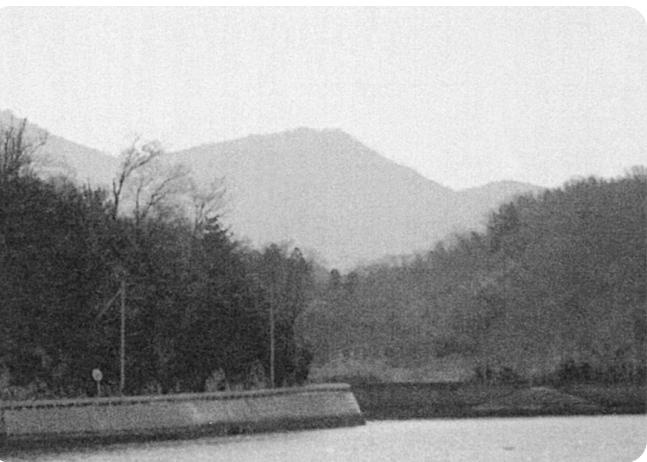
太刀掛け 隼則議員

石下 石油の値上げや中国産餃子事件などにより、食の安全がおびやかされている今、市の農業政策を根本から見なおし、農業の発展と市の発展を両立させる施策を立てるべきと思うが、現状は、この20年で耕作放棄地が2倍に、農業者は3分の1に、75歳以上の耕作者が49%と衰退の一途をたどっている。このような衰退を招いた農業政策の問題点は何か。今後どのようにして農業の振興を図っていくのか。担い手がいなくて耕作放棄地が拡がっているのに釣附地区の農地造成（面積25ha、総事業費8億円）は振興政策とどうかかわるのか。

市長 農業の振興策は、農業基本法に基づいて、農業団体、従事者代表などで構成する振興計画審議に諮りながら策定している。農業の衰退は外部の要因が大きく、農業規模が小さいなどで産業として自立できないことによう。釣附地区的農地造成は、国内農業への期待が高まっていることから担い手や企業の参入を想定して振興策を図っていると考えている。

石下 市は、江田島町秋月地区のごみ処分場へ、平成9年の法改正後も不法にごみを投棄しつづけ、このたび処分場を整備（事業費1億6千万円）するが、長年にわたり不法に投棄しつづけた理由、その責任の所在とその取り

石下 方を市民に明らかにすべきではないか。
市長 適正に改善処理することが市としての責務



▲大柿町深江（釣附地区）

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

太刀掛け 隼則議員

定基準整備や募集方法などを含め、実現に向けて取り組む。

公営バスの利用を

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

市長 広報紙の有料広告を掲載しておき、また北広島町でも広報誌に有料広告を掲載する準備を進めています。

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

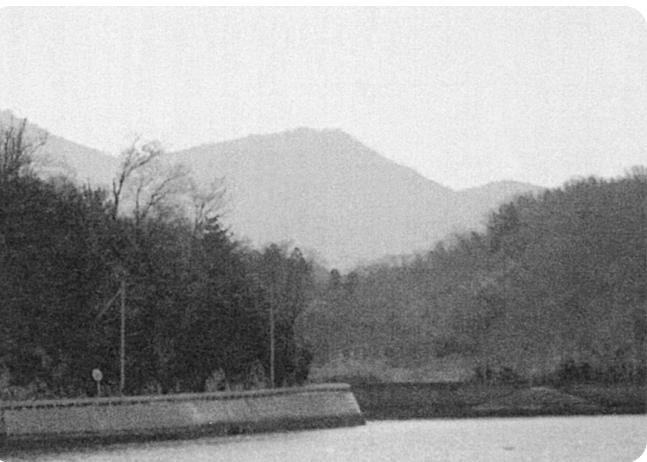
太刀掛け 隼則議員

石下 石油の値上げや中国産餃子事件などにより、食の安全がおびやかされている今、市の農業政策を根本から見なおし、農業の発展と市の発展を両立させる施策を立てるべきと思うが、現状は、この20年で耕作放棄地が2倍に、農業者は3分の1に、75歳以上の耕作者が49%と衰退の一途をたどっている。このような衰退を招いた農業政策の問題点は何か。今後どのようにして農業の振興を図っていくのか。担い手がいなくて耕作放棄地が拡がっているのに釣附地区的農地造成（面積25ha、総事業費8億円）は振興政策とどうかかわるのか。

市長 農業の振興策は、農業基本法に基づいて、農業団体、従事者代表などで構成する振興計画審議に諮りながら策定している。農業の衰退は外部の要因が大きく、農業規模が小さいなどで産業として自立できないことによう。釣附地区的農地造成は、国内農業への期待が高まっていることから担い手や企業の参入を想定して振興策を図っていると考えている。

石下 市は、江田島町秋月地区のごみ処分場へ、平成9年の法改正後も不法にごみを投棄しつづけ、このたび処分場を整備（事業費1億6千万円）するが、長年にわたり不法に投棄しつづけた理由、その責任の所在とその取り

石下 方を市民に明らかにすべきではないか。
市長 適正に改善処理することが市としての責務



▲大柿町深江（釣附地区）

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

太刀掛け 隼則議員

定基準整備や募集方法などを含め、実現に向けて取り組む。

公営バスの利用を

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

市長 広報紙の有料広告を掲載しておき、また北広島町でも広報誌に有料広告を掲載する準備を進めています。

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

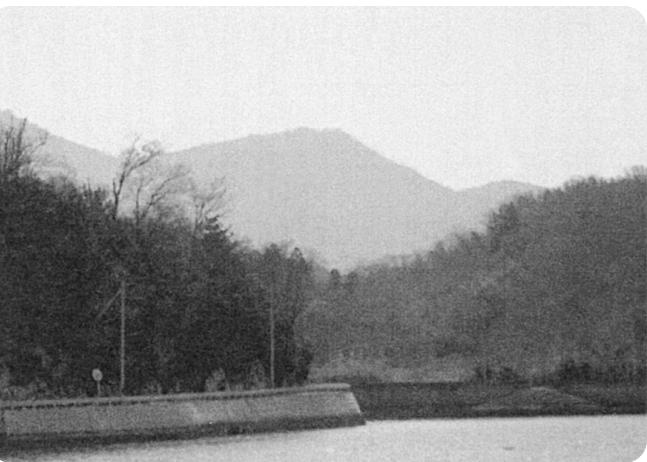
太刀掛け 隼則議員

石下 石油の値上げや中国産餃子事件などにより、食の安全がおびやかされている今、市の農業政策を根本から見なおし、農業の発展と市の発展を両立させる施策を立てるべきと思うが、現状は、この20年で耕作放棄地が2倍に、農業者は3分の1に、75歳以上の耕作者が49%と衰退の一途をたどっている。このような衰退を招いた農業政策の問題点は何か。今後どのようにして農業の振興を図っていくのか。担い手がいなくて耕作放棄地が拡がっているのに釣附地区的農地造成（面積25ha、総事業費8億円）は振興政策とどうかかわるのか。

市長 農業の振興策は、農業基本法に基づいて、農業団体、従事者代表などで構成する振興計画審議に諮りながら策定している。農業の衰退は外部の要因が大きく、農業規模が小さいなどで産業として自立できないことによう。釣附地区的農地造成は、国内農業への期待が高まっていることから担い手や企業の参入を想定して振興策を図っていると考えている。

石下 市は、江田島町秋月地区のごみ処分場へ、平成9年の法改正後も不法にごみを投棄しつづけ、このたび処分場を整備（事業費1億6千万円）するが、長年にわたり不法に投棄しつづけた理由、その責任の所在とその取り

石下 方を市民に明らかにすべきではないか。
市長 適正に改善処理することが市としての責務



▲大柿町深江（釣附地区）

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

太刀掛け 隼則議員

定基準整備や募集方法などを含め、実現に向けて取り組む。

公営バスの利用を

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

市長 広報紙の有料広告を掲載しておき、また北広島町でも広報誌に有料広告を掲載する準備を進めています。

太刀掛け 市の職員が一定の日に登・退庁時に、自家用車やバイクなど使用しないで、公共の交通機関を利用しようというものです。

広報紙に有料広告を実現化に取り組む

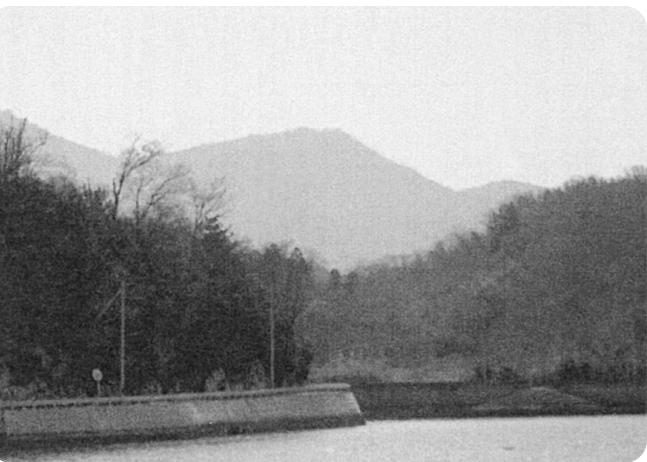
太刀掛け 隼則議員

石下 石油の値上げや中国産餃子事件などにより、食の安全がおびやかされている今、市の農業政策を根本から見なおし、農業の発展と市の発展を両立させる施策を立てるべきと思うが、現状は、この20年で耕作放棄地が2倍に、農業者は3分の1に、75歳以上の耕作者が49%と衰退の一途をたどっている。このような衰退を招いた農業政策の問題点は何か。今後どのようにして農業の振興を図っていくのか。担い手がいなくて耕作放棄地が拡がっているのに釣附地区的農地造成（面積25ha、総事業費8億円）は振興政策とどうかかわるのか。

市長 農業の振興策は、農業基本法に基づいて、農業団体、従事者代表などで構成する振興計画審議に諮りながら策定している。農業の衰退は外部の要因が大きく、農業規模が小さいなどで産業として自立できないことによう。釣附地区的農地造成は、国内農業への期待が高まっていることから担い手や企業の参入を想定して振興策を図っていると考えている。

石下 市は、江田島町秋月地区のごみ処分場へ、平成9年の法改正後も不法にごみを投棄しつづけ、このたび処分場を整備（事業費1億6千万円）するが、長年にわたり不法に投棄しつづけた理由、その責任の所在とその取り

石下 方を市民に明らかにすべきではないか。
市長 適正に改善処理することが市としての責務



▲大柿町深江（釣附地区）